

## 国土館大学楓教育会は、ホームページを立ち上げました。

— 楓教育会は、教師をめざす学生の夢を実現するため、全力でサポートします —



楓教育会は、開学の精神に賛同し、学生一人一人の「教師になりたい」という夢を実現できるように、教員採用選考試験対策などの学習支援活動を行っています。「教職の国土館」と言われる程、本学卒業の現役教員及び校長等経験者は全国で活躍されています。全国ネットワーク化を推進しています。

(表紙は、世田谷キャンパス講堂です。)

国土館大学および国土館大学同窓会のご支援・ご指導をいただき、令和2年8月7日、「国土館大学楓教育会」のホームページを開設できるようになりました。皆様方のご協力に感謝申し上げます。新会員を募集しています。

リンク先 <http://kokushikan-kaedekyoikukai.com/> Ctrl キーを押してクリックしてください。

(教職支援室の活動について、取材しましたので報告します)

### 「教員採用二次対策」に向けた直前「面接練習・研修会」実施

— 新しい学校像、教師像、授業像について、真剣に取り組む —

「教育の世紀」と言われる質の高い教育が求められていますが、これまで経験のない、対面指導が難しい中、教職支援室では、教職支援アドバイザーの先生方が、Zoom やライン、電話などによる論作文や個人面接・集団面接、模擬授業、場面指導などに取り組んできたとのことです。

8月13日と14日に、国土館大学教職課程運営センターと楓教育会が主催する教員採用試験面接練習・研修会が世田谷キャンパス34号館の各大教室で行われ、教員志望の本学4年生・卒業生ら延べ73人が参加しました。

参加した学生は、各自治体が実施する教員採用選考試験(2次試験)等に向けて、参加者・講師相互のソーシャルディスタンスなど3密に配慮した上で、集団面接、集団討論、個人面接や場面指導、模擬授業など、午前午後と実践的な「面接練習・研修会」を重ねました。

教職支援アドバイザーは、これまでの学校経営や面接官の経験を踏まえ、学校現場が求める教師像、即戦力育成という視点から幅広い指導をされました。個人面接では、志望動機・自己PR、教

師像、授業像などに関連した質問にテキパキと答える様子が見られました。「うまく答えられない時の対応も人物評価の対象。どんな場面でも元気で自信を持ち、明るく対応してほしい」とアドバイスされました。集団面接（討論）では、テーマに正対して柱立てを行い、分かりやすく発表すること、テーマと違う方向にずれた場合の対応の仕方などについて、指導がありました。模擬授業では「主体的・対話的で深い学び」の実現という視点で、本番に臨んでほしいと助言されました。

教職支援アドバイザー柏瀬先生は、「教師になるという強い決意と覚悟を」と激励されました。

※楓教育会は本学卒業の現役教員及び校長等経験者らで構成され、会員相互の親睦と後進の指導を主な目的としています。

※（国士舘大学広報より、引用）



柏瀬先生より一二次教員採用試験に向けて一



個人面接



社会科模擬授業一水のゆくえ一



国語科模擬授業一反対言葉を見つけよう一

## 令和2年度教育実習「授業研究」報告 ～ 理工学部理工学科 廣井 陽一 ～

令和2年9月15日（火）、宝仙学園高等学校女子部2年A組で情報科の授業研究会が行われました。教師になりたいという夢を実現するぞという気持ちがあふれた授業でした。

本人は、教師として、人としての勉強が不十分と反省しながらも、残りの日々を頑張りますと明るく意欲的で頼もしさを感じました。宝仙学園中学高校の富士校長先生始め諸先生方、コロナ禍の中、受け入れていただき、また多くのご指導ありがとうございました。

